

徳島南部地域における活動へのアドバイス

徳島県推薦都市農村交流アドバイザー（分野：観光交流）

美波町観光協会

徳 永 聖 二

1 取り組み概要

美波町をはじめとする徳島県南部地域は、豊かな自然と四国八十八ヶ所お遍路道を有する風光明媚な場所です。釣りやサーフィンのメッカとしてコアなファンも多く、コロナ禍前は外国人観光客も増加傾向にありましたが、一方で、観光地としての認知度には課題もあり、PR方法の改善や観光プロダクトの開発等が急務となっていました。

そのため、地域の情報発信を担う人材育成を進めながら、PRにおける地域間連携の強化とともに、外国人向けの観光プロダクトの開発、遍路道の再活用事業など、地域内観光資源の利活用を推進しています。2020年からはコロナ禍によって需要が低迷した農林水産物の需要の掘り起こしにも注力しているところです。

2 取り組み前の地域の状態

徳島県南部地域は、阿南市、那賀町、美波町、牟岐町、海陽町の1市4町で形成されており、自治体独自の広報・PR活動に加え、徳島県南部地域全体での一括したPRや観光商材の開発、商品化が必要とされており、また有効活用ができていない観光資源の整備と商品化も急務となっていました。

3 具体的な活動

◆1市4町で進める地域の魅力発信

これまでのゆるキャラとは一線を画す、生身のキャラクター「かめたろう」の活動を2011年から行なっています。観光協会職員等が、“ゆるキャラ”（かめたろう&かめファミリー）に扮し、地域の案内役・広告塔を勤めています。個性的なご当地キャラクターとして認知度が高まり、結果、メディア露出の機会も多く、地域への注目が高まることに繋がりました。「かめたろう」の活動が活発なるにつれて、美波町内や他自治体内に、協力・協働していただける方々が増え、情報発信における地域連携を進めることができてきました。



併せて、2012年から地域の魅力発信に特化した人材育成事業（定住自立観光圏事業）の取り組みも進めており、各自治体担当者はじめ地域の関係者の連携が強まるにつれて、メディアリレーションのノウハウが共有・蓄積され、徳島県南部1市4町が連携して情報発信を行う仕組みづくりが着々と進んでいます。

◆観光資源の利活用・再生事業への取り組み

外国人観光客の誘致が課題となった2018年以降、地域内の宿泊施設などへの聞き取りを行い、ターゲット層の洗い出しを進めていきました。

美波町を訪れる外国人観光客は、お遍路やアウトドアレジャーを目的とした欧米からの個人旅行者が多いことがわかり、彼らをメインターゲットに据えた新たな観光素材の商品化を進めています。美波町の23番札所「薬王寺」での写経・宿坊体験、阿波晩茶作り体験、町内飲食店による特別ランチの企画など、町内事業者と連携した商品開発にも取り組んでいます。

観光資源の洗い出しを行う中で、国内外を問わず多くの観光客が、古いお遍路道や旧街道に興味があることもわかり、土佐街道ならびに古道（遍路道）の調査と整備も開始し、現在、美波町由岐地区を中心に取り組みを進めています。

2020年からは、新型コロナウイルス感染拡大の余波を受け需要が低迷している海部郡の農林水産物や加工品の新たな需要の掘り起こしにも力を入れ、海産物の直売会の開催や地元産品を使った商品の開発など、消費者との接点を増やすことを目的とした取り組みも行っています。



4 地域の変化

各自治体で情報発信を担う人材も増え、これまで個別に活動をしていた自治体同士が、連携して情報発信を行う機会も多くなりました。連携体制が整ったことにより、メディア活用などのノウハウの共有と蓄積が進み、観光資源の利活用面においても、地域間連携がスムーズに行えるようになり、自治体をまたぐ観光コンテンツの企画立案など地域全体で観光客を呼び込む土壌ができつつあります。

5 地域の変化に必要なこと

「周囲との連携と協力を大切にすること」が、観光の商材化や情報発信には必要不可欠なものだと考えています。徳島県南部地域での取り組みにおいて、地域内の関係機関をはじめ事業者の皆さま方との協力・協働があつてこそ、効果的な観光・PRの活動が進められています。その地で活動するプレイヤーが多ければ多いほど、そしてその連携が強ければ強いほど、情報の密度や精度、拡散力や波及効果の向上を狙うことができると思います。まずは自分で汗をかく、そして人と人とのつながりを大切に、同じ志を持った仲間をつくるのが大切だと考えています。

6 アドバイザー自身のPR

「地域の方々と同じ目線にたって、一緒に課題を考える姿勢」を大切に、一観光協会職員として、また、ゆるキャラとしても、その時々「最適解」を模索してきました。一人で何かを成し遂げるのには限界があるので、地域の方々にご協力いただきながら、一人のプレイヤーとしてこれからもしっかりと汗をかきながら、同じ志を持つ仲間と共に、少しでも地域のために役に立てる存在になれるよう精進していきたいと考えています。